

聴覚障害者の学習 環境整備など訴え

今村彩子さんが記録映画



豊橋聾学校の卒業生で同校の非常勤講師・今村彩子さん(26)は名古屋市中区が、ドキュメンタリー作品「ユニバーシティライフ」ろう・難聴学生の素顔(DVD、ビデオ)を制作した。聴覚障害者のキャンパスライフを通じて、学習環境整備の重要性やバリアフリーを進める大学の取り組みなどを紹介する作品。今村さんは「聴覚障害者の

現状を知ってもらい、誰もが平等に暮らせる社会づくりに貢献したい」と話している。

作品では、聴覚障害者の学習環境を整備するために講義の音声を変換して情報を伝えるノートテイクや手話通訳者を配備して、誰もが平等に学習できる「講義の情報保障」の意義を説明する。また、群馬大学が研究を進めるパソコンで音声

を字幕交換する「音声同文字幕システム」や、聴覚障害に対する大学の取り組みも紹介しているほか、4年に1回開催の聴覚障害者のオリンピック・デフリンピックで、バスケットボール競技に出場した四国学院大学の手塚清真さんの活躍を収録した。

難聴で補聴器を使って音を聞き取る今村さんは、豊橋聾学校を卒業後、米国のカリフォルニア州立大学ノースリッジ校に留学して、映像技術など学んだ。愛知教育大学教育学部を卒業して現在、豊橋聾学校の非常勤講師、聴覚障害者の塾・寺子屋「そら」の講師を務めながら作品制作に励んでいる。

聴覚障害者のキャンパスライフを紹介するドキュメンタリー作品を制作した今村さん——豊橋聾学校で

作品を通して今村さんは「階段のスロープ化や点字版などのバリアフリー化が進む一方、聴覚障害者に対する環境はまだ、整っていません。聴覚障害者に対する理解を深めたバリアフリー推進が、同じ障害を持つ子どもたちの希望につながると思います」と訴えている。

DVD、ビデオは各2500円(送料込み)で頒布。問い合わせは豊橋聾学校(0532・452050)へ。

(天野武宏)